

あなたがたの切り出された岩、掘り出された穴を見よ。

イザヤ51:1

2013(25)年 週 報

10月20日

第3聖日

第3322号

「キリストの模範①」

聖
言

キリストでさえ、ご自身をよろこばせることはなさらなかったのです。むしろ、「あなたを
そしる人々のそしりは、わたしの上にふりかかった。」と書いているとおりです。

ローマ15:3

伝道の門戸が開かれる為に祈る

伝道の門戸がこじあけられつつあります。秋の賛美集会は新聞折込もせず、ポスターを教会周辺に貼り付けただけでした。ただ一人が必ず一人をお連れすることができるようになりました。その結果二回のコンサートで一〇名の新しい方や求道中の方が来られました。此の度結婚された水野夏子姉がハズバンドの洋一兄とウクレレを合奏してくださいました。洋一兄が一日早く救い主を信じられ受洗の恵みに預かるように祈ります。確かに神様は此の教会に目を留めておられます。なぜなら、少数ですが、全員が純真であり、イエス様を素直に信じておられ、喜んで路傍伝道に参加しておられます。そして、牧師の言うことを聞いて一人が一人を導き、お連れされておられます。コンサートを聞くだけでなく、悩みのある方々や教会の近隣の方々が来られました。今回来られた方々がイエス様のお救いにあずかるために、集会の案内をしたり、連絡をとって、教会との関係を深めなければなりません。長田神社の境内地にある私たちの教会が創造主を礼拝する唯一の真の神殿として、長田神社に初詣や参拝をしておられる方々が教会に回帰されるように祈らねばなりません。そうでなければ、かつてのように、天皇陛下を国家元首として、あだかも現人神として礼拝され、神社参拝を宗教としてでなく、国民に義務付けて、偶像国家に豹変していきます。私たちが福音伝道を死守しなければ一体だれが伝えるのですか。この国の未来はわたしたちにかかっています。

イエス・キリスト聖成伝道教会・東洋聖書神学院・聖成基督教団

牧師 山本 稔 〒653-0812 神戸長田区长田町1丁目2番6号

電話：FAX (078) 691-1419 郵便口座番号 01170-3-20374

<http://jchec.org/>

minoru_yamamoto@hotmail.co.jp メール m7-inoru@ezweb.ne.jp

二〇一三年一〇月六日午前一〇時 礼拝 山本牧師

「神の国のおもてなし」

「ですから、あなたがたが良いとしている事がらによって、もしられないようにしなさい。なぜなら、神の国は飲み食いのごとではなく、義と平和と聖霊による喜びだからです。」(ローマ一四ノ一)
一、食べ物のことで信仰の弱い人をつまずかせない

ローマ教会は弱い信者すなわちユダヤ教改宗者と強い信者即ち異邦人信者が食べ物を食べるか、食べないかで対立していた。しかし、食べる者も、食べない者も主イエス様を愛しているがゆえに、食べ物のことで互いに傷つけないようにしなければならぬ。

二、神の国は飲み食いのごとではない

教会は食べたか、食べないかで裁きあう所ではありません。永遠的なものと獲得しなければなりません。

三、義と平和と聖霊による喜び

田村博兄は胃がんになり、ホスピスに入院しました。食べるごとながら出来なくなりました。そのとき、神の国を心に迎えることができませんでしたと証しされていました。永遠の食物を食べて天国に凱旋されました。

二〇一三年一〇月一六日午後七時 祈祷会 山本牧師

「ケダルヤの失策」

「さて、野にいたカレアハの子ヨハナンと、全ての将校たちは、ミッパのケダルヤのもとに来て、彼に言った。『あなたは、アモンの王バアリスがネタヌヤの子イシュマエルを送って、あなたを打ち殺そうとしているのを、いったい、ご存知ですか。』しかし、アヒカムの子ケダルヤは、彼らの言つことを信じなかった。」

(エレミヤ四〇ノ一三〜一四)

南王国ユダはバビロンに滅ぼされ捕囚となる。エレミヤは、そのような中にも自由にされた。残された人々をバビロンにより総督に任命されたケダ

ルヤが統治した。それに不満を持つ反バビロンのアモンの王バアリスがネタヌヤの子イシュマエルを送ってクーデターを企む。カレアハの子ヨハナンはケダルヤにイシュマエルの殺害を進言したがケダルヤは進言を退けた。敵の策略を見抜けなかったため、ケダルヤは殺害された。信仰者は蛇のように賢く、鳩のように柔和でありなさい。

長田の軽井沢

大日丘英語賛美とバイブルの集い

日時 一〇月二五日(金)午後七〜九時

場所 大日丘住宅集会所 (バス停大日丘住宅前南へ一〇〇メートル)

神戸市長田区大日丘二丁目大日丘住宅集会所

「若者の未来」その後、わたしは、わたしの霊をすべての人に注ぐ。あなたがたの息子や娘は預言し、年寄りには夢を見、若い男は幻を見る。」(ヨエル二ノ二)

英語賛美指導 神戸ファイラデルフィヤ教会

牧師 大嶋義直先生

メッセージ イエス・キリスト聖成伝道教会

牧師 山本 稔先生

第十二回癒し五〇日連続祈禱

一〇月一八日(金)〜二六日(金) 午後一時〜午後二時半

場所 教会 階(気軽に参加して共に祈りましょう)

(祈りの後、楽しいティーで休憩)

路傍(伝道) 午前九時〜一〇時半

場所 月、火 高速長田駅前

水 IR兵庫駅前広場

木 IR元町南側

金 IR三宮交通ビル南

賛美とメッセージです。見たらお声をかけてください。

一九一三(大正二)年九月二一日午後十一時ごろ柘植先生行方不明の妹を探して新開地の湊川伝道館の前の看板に書かれていた「すべて労する者、重荷を負える者はわれに來たれ、われ汝を休ません。」(マタイ十一ノ二八)との御言葉にひきつけられる。釈迦も孔子も道を説いたが、「我に來たれ」とは言わなかった。さすがキリストは大胆なことを言う、と、天幕に入り説教者ウイルクス先生の話で罪を示され、悔い改めてイエス・キリストの十字架により回心したのです。早速悔い改めの手紙を百通書いたのです。四〇歳の時でした。直ぐに床屋で髭を剃り落とし、丸刈りにして法被を着て毎晩のように教会に行く。「罪人の頭が絹布の衣をまとい、頭を当世風に分けて紳士然としていたのでは偽善者になると示されたからであった。」行方不明の妹を警察に訪ねたとき応対が不親切であったので、警察官に志望の動機は妹を尋ねに行つた警察の対応が不親切であったので彼らを救いに導くことが急務であるとの使命からです。やがて警察内で伝道して七〇名の警察官を救いにみちびかれました。やがて、ガラテヤ二ノ二〇の信仰に立つて己に死に、キリストに生きることを信じて定めましたが、かえつて肉と情と欲とから離れていない自分を発見するだけであつた。丁度そのとき教会に一つの問題が起(こ)り、一緒に祈っている時、問題を起(こ)した当時者を裁くことだけを考へていたことを示され、きよめられるように祈ることに専念するようになる。このとき、いままで聖霊の火をうけることができなかつたのは自我の死がなされていけないことを知る。そして聖霊が十字架を明らかされ「私はキリストと共に十字架

につけられた。生きているのはもはやわたしではない」との確信が与えられた。一九一五(大正四)年一〇月一〇日聖霊のバプテスマを受けられた日です。警官ミッシン堺支部の集会は「聖霊の働きが著しく、臨在が輝き全会衆に悔い改め、救いを叫び求める光景は物凄いものだった」と書いてあります。集会後、帰宅中、にわかにならなから大きな力が覆い、それはバケツの水を頭の上からぶつかけられたようであつた。すると喜びが心の底から湧き溢れて、抑えてもおさえきれず、笑いが溢れる。これが柘植先生の「聖霊のバプテスマ」でした。やがて「活水の群れ」と名づけられ「祈りの群れ」「神癒の群れ」と呼ばれました。

紺本は柘植先生が始めて湊川伝道館で福音に接した日の一年後、一九一四(大正三)年九月一九日米子の彦名村に誕生し、青年時代、長男として何も不自由のない身でありながら、生きることが辛く、虚しい毎日を過ごしていた。一九三二(昭七)年一七歳のとき初めて村のキリスト集会に行き、福音を聞き、その場で救われ、聖霊の証しがあつた。一年後一九三三(昭八)年十一月三日一八歳の時聖霊を受けた。同一二月二日栗嶋神社の海岸で福沢友男先生より洗礼を授かる。福沢先生は柘植先生が開拓された長野県飯田市の牧師になられた。当時は一九二四(大正一四)年一二月に開拓された鳥取県境伝道館に遣わされていたと思えます。一九七四(昭四九)年五月教会前部の鉄筋四階の献堂式に講師に來られ、私たちの群れにとつて貴重な存在の先生です。柘植先生と紺本とも明確の救いと聖霊の証しがあり、誰の助けも受けず、ひたすら祈りと御言葉により頼み群れを拡大したのです。私たちは両先生を見習う以上に、その背後に両先生を神の人とかえられた主イエス・キリストを求めて、この時代こそ同じ聖霊の聖潔の水の源泉より満たされることが重要です。(柘植不知人先生の生涯「著坊向輝国師参考」)